

# 9月の中小企業月次景況調査

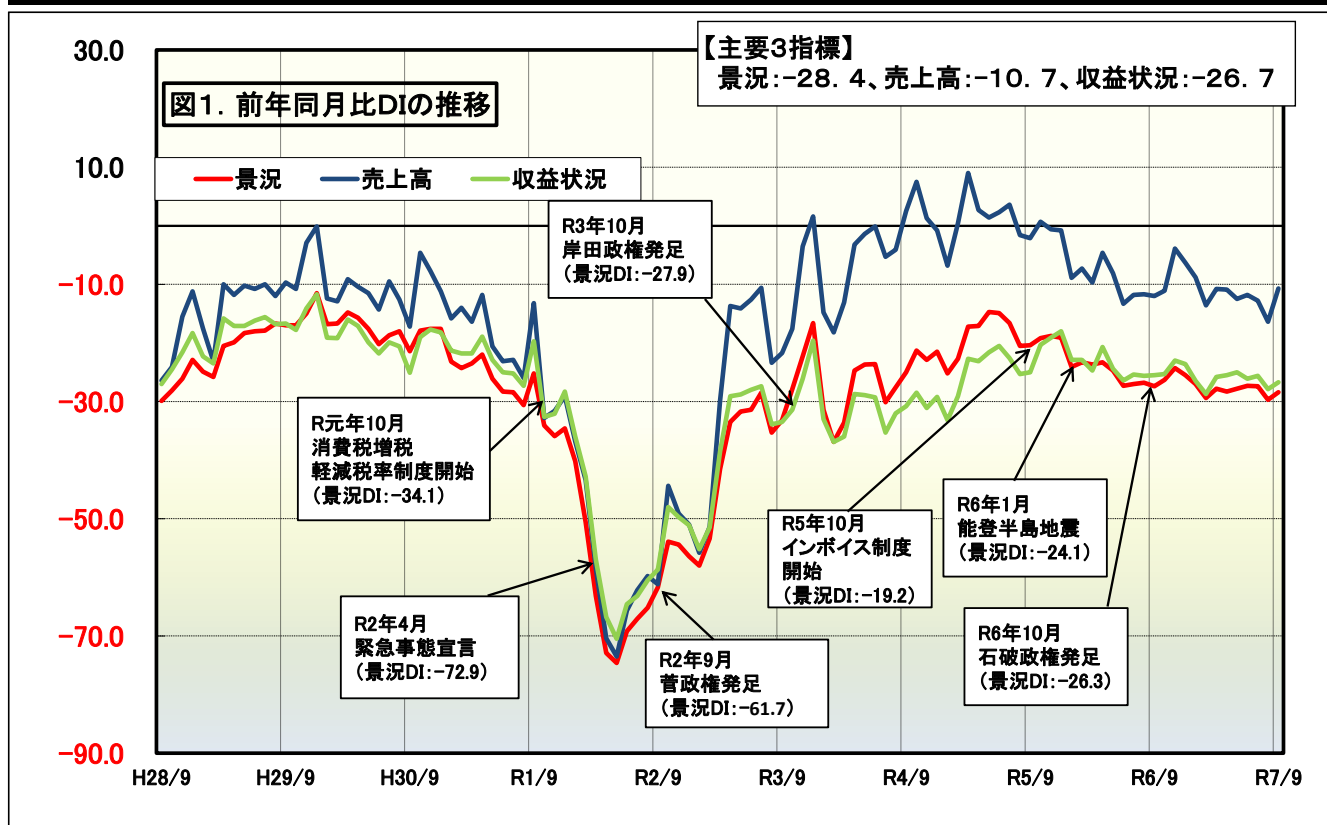
〔令和7年9月末現在〕

 全国中小企業団体中央会  
National Federation of Small Business Associations

令和7年10月27日発表

## ◎9月の景況DIは製造業・非製造業ともに小幅改善

- 製造業では、原材料価格の高騰に加え、人件費増加への不安が高まっている状況にあるが、価格転嫁を後押しする環境が改善されつつあることを背景に、景況感は多くの業種で改善となった。
- 非製造業においても、引き続き堅調な建設需要、インバウンド需要に支えられ、多くの業種で改善となった。
- しかしながら、原材料・エネルギー価格の上昇、地域別最低賃金の大幅な引き上げによる人件費の増加、不安定な国際情勢の影響等、将来的な収益面への悪影響を不安視する声が数多く寄せられており、今後の景況感は一進一退の状況となっている。



※DIとは、Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス) の略で、好転 (増加・上昇) したとする割合から、悪化 (減少・低下) したとする割合を差し引いた値です。

本調査は、都道府県中央会に設置されている情報連絡員〔中小企業の組合 (協同組合、商工組合等) の役職員約2,500名に委嘱〕による調査結果です。  
調査の対象は、情報連絡員が所属する組合の組合員の全体的な景況 (前年同月比) です。

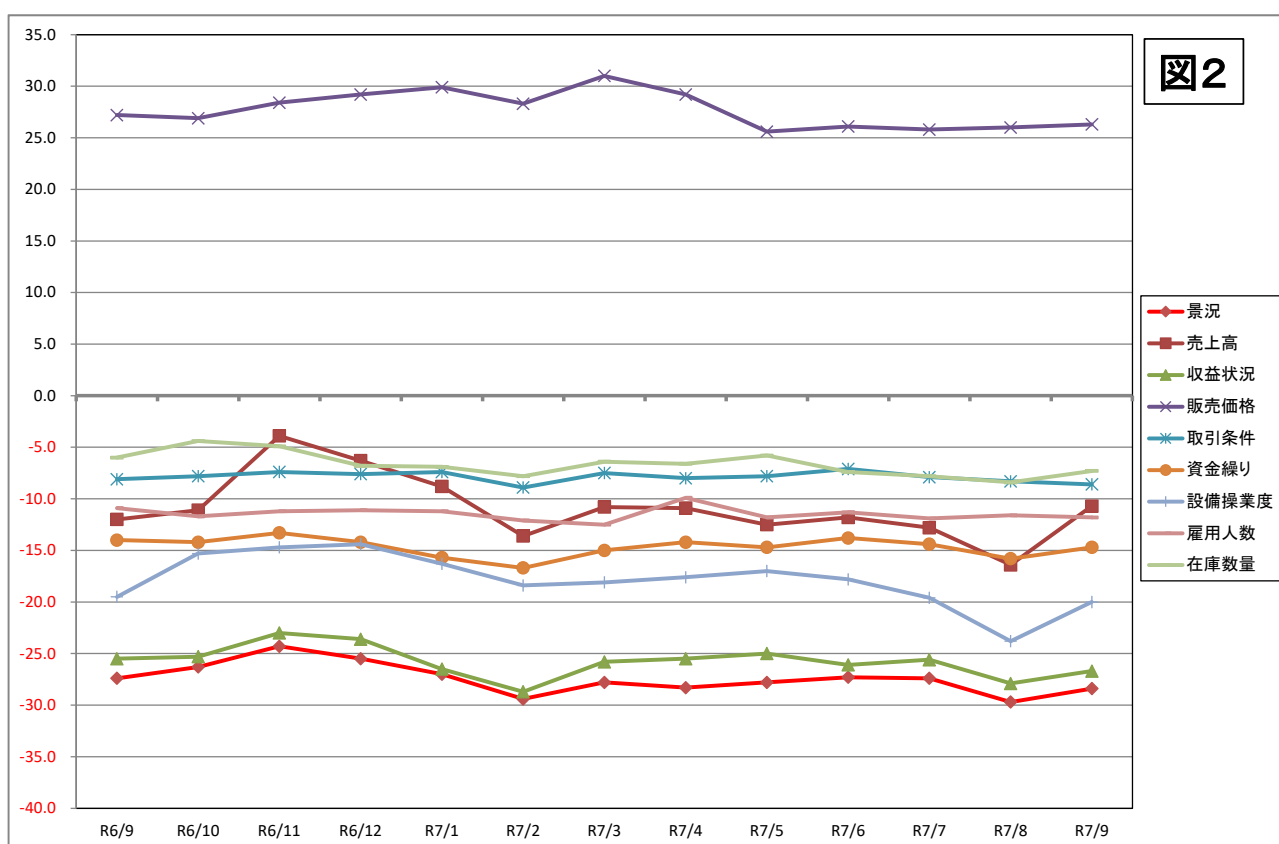
(本発表資料のお問い合わせ先)  
全国中小企業団体中央会  
担当: 政策推進部  
TEL 03-3523-4902  
<https://www.chuokai.or.jp>

## 9月の調査結果のD I 概況

### 【指標D Iの動向とポイント】

- 9月のD Iは、原材料費、人件費等のコスト上昇が見込まれるものの、価格転嫁を後押しする法改正等環境が改善されつつあることを背景に、2025年3月以来6カ月ぶりに主要3指標ともに改善となった。改善幅は、景況感が1.3ポイント、売上高が5.7ポイント、収益状況は1.2ポイント。
- 主要3指標以外についても概ね改善、または横ばいとなった。
- 引き続き原材料、人件費等のコスト上昇に対する価格転嫁に関する声は数多く寄せられており、景況感は一進一退の状況となっている。

### 全指標の前年同月比D Iの推移（直近1年間）



指標	R6				R7									前月比
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
景況	-27.4	-26.3	-24.3	-25.5	-27.0	-29.4	-27.8	-28.3	-27.8	-27.3	-27.4	-29.7	-28.4	1.3
売上高	-12.0	-11.1	-3.9	-6.3	-8.8	-13.6	-10.8	-10.9	-12.5	-11.8	-12.8	-16.4	-10.7	5.7
収益状況	-25.5	-25.3	-23.0	-23.6	-26.5	-28.7	-25.8	-25.5	-25.0	-26.1	-25.6	-27.9	-26.7	1.2
販売価格	27.2	26.9	28.4	29.2	29.9	28.3	31.0	29.2	25.6	26.1	25.8	26.0	26.3	0.3
取引条件	-8.1	-7.8	-7.4	-7.6	-7.4	-8.9	-7.5	-8.0	-7.8	-7.1	-7.9	-8.3	-8.6	-0.3
資金繰り	-14.0	-14.2	-13.3	-14.2	-15.7	-16.7	-15.0	-14.2	-14.7	-13.8	-14.4	-15.8	-14.7	1.1
設備操業度	-19.5	-15.3	-14.7	-14.4	-16.3	-18.4	-18.1	-17.6	-17.0	-17.8	-19.6	-23.8	-20.0	3.8
雇用人員	-10.9	-11.7	-11.2	-11.1	-11.2	-12.1	-12.5	-9.9	-11.8	-11.3	-11.9	-11.6	-11.8	-0.2
在庫数量	-6.0	-4.4	-4.9	-6.8	-6.9	-7.8	-6.4	-6.6	-5.8	-7.4	-7.8	-8.4	-7.3	1.1

## 【情報連絡員報告から総括する景況調査のPOINT】

1. 地域別最低賃金が過去最大の引き上げとなったことにより、今後の経営への影響を懸念する声が、数多くの業種から多数寄せられている。
2. 原材料価格・エネルギー価格・人件費上昇への対応に苦慮している声についても、引き続き 多数寄せられた。

### 《主な報告内容》

#### ◇最低賃金引き上げに関する事業者の声

- ・労働集約型産業である縫製業では、人件費の高騰が経営に大きな影響を与えている。各社経費圧縮や客先との工賃交渉などを進めているが、高騰分の補填には至っていない。毎年の最低賃金上昇を見据え、生産性向上や工賃交渉等を継続していくものの先行きは不透明であり、人員調整も視野に入ってきている（秋田/繊維）
- ・10月からの最低賃金については、特に影響を受けていない組合員と人件費による経営圧迫と感じる組合員との意見が分かれたが、今後も価格転嫁が出来ないと厳しい。今後も予想される最低賃金の上昇については、「どちらかといえば賛成」との声が多かった。行政や団体への支援ニーズについては、人材確保及び育成支援や設備投資及び補助金支援のニーズが多く、政府の中小企業に対する経済政策に期待したい（栃木/一般機器）
- ・建機業界の減産に伴う売上減少の中で、最低賃金引上げがさらなる収益悪化につながるとみられる。今後は物価および金利上昇の懸念が強まり、設備投資の判断に苦慮している（石川/鉄鋼・金属）
- ・労働集約型の典型である当業界は、まさに最低賃金の影響が大きいのしかかっている。それに伴い受注単価は上昇傾向にあるが、賃金上昇とのバランスが難しい。人材不足も伴い益々苦しい状況が続くものと見込まれる（熊本/サービス）
- ・最低賃金上昇により、外国人技能実習生、特定技能外国人の単価見直しを至急しなければいけない。本社（元請）との交渉が折り合っていない（大分/輸送機器）

#### ◇原材料価格・エネルギー価格・人件費上昇への対応に関する事業者の声

- ・仕事量は増えているものの製造コスト増に値上げが追いつかず、収益性は低下している。引き続き製造コストに見合った価格にするよう努力が必要である。10月から最低賃金の上昇や用紙価格の値上げなどが決まっており、製造コストはますます上昇する。単発の値上げではなく、継続的な値上げをしていく必要がある（神奈川/印刷）
- ・各組合員は、値上げの交渉を顧客にしているが、「今までの1.5倍」のような要求は到底受け入れられない。しかし、用紙などの資材やソフトなどは平気で1.5倍という値上げを言ってくる。コストの増加に価格転嫁が全く追いつかないこの状況には、辟易するどころか絶望すら感じる（岐阜/印刷）
- ・原材料や資材の値上がり、賃金の上昇による経費の増大分を商品価格に転嫁するまでに時差があり、収益の確保が困難である。これまで売上数量の減少を商品単価の値上げで維持してきたが、度重なる値上げ要請の受け入れは困難となることが予想される（富山/繊維）
- ・9月の売上高は前年同月比と前月比ともに横ばいだが、原材料費、燃料費、物流費の上昇により収益は悪化している。今後も食料品を中心に値上げが予定されているが、価格転嫁への対応は各社ばらつきがあり、収益改善につながっていない（広島/卸売）
- ・一般貨物では輸送量が減少する一方、宅配貨物や特積み貨物は改善傾向にある。未だに燃料の高止まりが続いており、輸送原価の上昇分を適切に料金に転嫁できない（栃木/運輸）
- ・原糸の価格や入荷状況が改善され価格転嫁も進んでいる。一方で物価高騰や燃料価格の高止まり等による家計への影響が大きく、消費者の購買意欲が減退している（山梨/繊維）

※ 後述の「Pick up!」ならびに「情報連絡員からの報告（要旨）」等も参照。

# 1. 景況

	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 29.7	▲ 28.4	1.3	上昇	↗
製造業	▲ 36.6	▲ 34.5	2.1	上昇	↗
非製造業	▲ 24.6	▲ 23.7	0.9	上昇	↗
DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	印刷			
	5～10ポイント	一般機器			
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	紙・紙加工品、電気機器			
	5～10ポイント	なし			

表2. 業種別【景況】DIの推移（前年同月比）

業種名	6/9	6/10	6/11	6/12	7/1	7/2	7/3	7/4	7/5	7/6	7/7	7/8	7/9	前月比
全体	-27.4	-26.3	-24.3	-25.5	-27.0	-29.4	-27.8	-28.3	-27.8	-27.3	-27.4	-29.7	-28.4	1.3
製造業	-35.9	-33.7	-32.3	-31.5	-33.2	-35.0	-35.3	-36.1	-35.7	-33.9	-34.5	-36.6	-34.5	2.1
食料品	-27.5	-25.9	-25.0	-18.6	-27.8	-30.2	-25.6	-26.5	-33.4	-27.8	-24.4	-29.9	-26.4	3.5
繊維工業	-49.0	-45.5	-43.5	-39.6	-40.0	-40.9	-43.6	-44.1	-43.2	-38.2	-38.2	-47.7	-46.4	1.3
木材・木製品	-48.7	-46.8	-46.0	-39.2	-37.8	-46.1	-45.6	-34.8	-39.6	-47.3	-50.0	-47.4	-46.4	1.0
紙・紙加工品	-54.1	-50.0	-40.0	-13.1	-28.0	-37.5	-36.4	-29.2	-30.4	-16.7	-34.8	-41.7	-52.2	-10.5
印刷	-47.4	-41.0	-47.3	-39.0	-50.0	-42.4	-50.8	-48.3	-45.8	-45.8	-50.9	-50.0	-37.3	12.7
化学・ゴム	-21.5	-28.5	-14.3	-21.5	-18.5	-22.2	-25.9	-29.6	-25.9	-22.2	-17.9	-16.6	-14.3	2.3
窯業・土石製品	-35.8	-39.8	-35.3	-36.9	-34.8	-42.5	-37.6	-41.7	-35.5	-43.4	-37.1	-33.8	-35.0	-1.2
鉄鋼・金属	-38.2	-30.1	-27.5	-41.6	-34.1	-36.1	-37.4	-45.0	-38.1	-29.4	-35.1	-37.7	-35.1	2.6
一般機器	-33.3	-31.1	-30.1	-31.7	-30.4	-28.9	-32.4	-38.1	-34.2	-31.8	-31.2	-36.2	-31.0	5.2
電気機器	-3.7	-3.7	-19.2	-21.4	-25.0	-14.3	-7.4	-17.8	-14.3	-10.7	-7.4	0.0	-18.5	-18.5
輸送機器	-16.3	-13.6	-9.3	-16.3	-20.4	-16.7	-17.0	-15.9	-18.2	-22.7	-23.8	-23.1	-18.2	4.9
その他の製造業	-30.6	-28.6	-30.7	-28.6	-35.4	-29.1	-41.7	-38.0	-38.0	-31.4	-42.0	-39.6	-40.0	-0.4
非製造業	-20.9	-20.5	-18.3	-20.9	-22.3	-25.3	-22.1	-22.4	-22.0	-22.3	-22.0	-24.6	-23.7	0.9
卸売業	-22.2	-25.4	-18.4	-18.4	-22.1	-20.7	-24.2	-32.0	-28.2	-27.5	-26.7	-24.6	-26.0	-1.4
小売業	-29.3	-32.0	-30.3	-32.9	-36.7	-36.1	-36.2	-30.3	-32.9	-31.1	-30.6	-33.1	-34.8	-1.7
商店街	-28.4	-23.0	-27.1	-24.7	-27.0	-33.1	-29.9	-28.6	-30.0	-33.1	-35.3	-37.4	-36.9	0.5
サービス業	-5.8	-5.4	-1.1	-8.0	-4.7	-13.8	0.8	-2.2	-0.3	-9.6	-7.0	-10.0	-9.4	0.6
建設業	-20.1	-21.1	-20.6	-22.2	-20.9	-24.1	-22.6	-20.7	-22.4	-16.3	-17.1	-22.5	-18.3	4.2
運輸業	-27.9	-18.8	-19.7	-18.7	-27.6	-29.9	-28.8	-29.6	-25.2	-22.2	-22.0	-24.8	-20.0	4.8
その他の非製造業	3.3	0.0	16.2	-9.6	0.0	3.2	3.2	-6.4	-6.4	0.0	-3.3	-13.3	-10.4	2.9

## Pick up!

「印刷」：価格転嫁による取引適正化が徐々に進展していることを背景に、景況DIは前月比12.7ポイント、売上高DIについては前月比22.8ポイント、収益状況DIについては前月比14.4ポイント、主要3指標ともに上昇となった。

「電気機器」：エアコン等における猛暑特需の一巡に加え、物価高騰による消費減退が見込まれ、景況DIは前月比18.5ポイント、売上高DIは前月比0.3ポイント、収益状況DIは前月比15.1ポイント、主要3指標ともに低下となった。

## 2. 売上高

	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 16.4	▲ 10.7	5.7	上昇	↗
製造業	▲ 25.3	▲ 15.1	10.2	上昇	↗
非製造業	▲ 9.6	▲ 7.3	2.3	上昇	↗
DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	繊維工業、木材・木製品、紙・紙加工品、印刷、一般機器、輸送機器、その他の製造業、運輸業			
	5～10ポイント	化学・ゴム、鉄鋼・金属、卸売業、小売業、建設業			
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	サービス業			
	5～10ポイント	その他の非製造業			

表3. 業種別【売上高】DIの推移（前年同月比）

業種名	6/9	6/10	6/11	6/12	7/1	7/2	7/3	7/4	7/5	7/6	7/7	7/8	7/9	前月比
全体	-12.0	-11.1	-3.9	-6.3	-8.8	-13.6	-10.8	-10.9	-12.5	-11.8	-12.8	-16.4	-10.7	5.7
製造業	-21.8	-16.0	-12.7	-15.0	-16.2	-20.1	-18.2	-13.5	-15.5	-17.0	-18.3	-25.3	-15.1	10.2
食料品	-12.5	-9.8	5.5	3.1	-8.1	-12.6	-10.0	-2.5	-6.1	-8.6	-8.1	-11.7	-9.2	2.5
繊維工業	-26.8	-24.6	-19.5	-18.0	-22.7	-20.0	-17.2	-19.8	-19.8	-26.4	-20.0	-33.3	-22.7	10.6
木材・木製品	-31.8	-21.1	-31.0	-25.0	-21.0	-32.2	-33.4	-11.6	-8.1	-25.0	-36.9	-47.4	-30.7	16.7
紙・紙加工品	-20.9	-16.7	4.0	4.3	12.0	-33.3	13.7	8.4	-4.4	4.2	8.7	-33.4	13.0	46.4
印刷	-32.2	-21.4	-26.3	-18.7	-36.2	-13.5	-35.1	-29.4	-28.8	-23.7	-38.6	-43.1	-20.3	22.8
化学・ゴム	-25.0	-17.8	-14.3	-21.4	-11.1	-14.8	-7.4	-7.4	-18.5	3.7	-14.3	12.5	17.8	5.3
窯業・土石製品	-30.7	-24.1	-19.1	-18.8	-14.5	-31.4	-32.4	-20.5	-20.0	-35.3	-20.8	-20.2	-20.4	-0.2
鉄鋼・金属	-25.2	-9.0	-10.7	-19.7	-19.0	-18.7	-17.9	-20.6	-18.3	-9.3	-13.0	-30.8	-21.3	9.5
一般機器	-18.6	-17.5	-12.7	-20.2	-26.4	-23.1	-15.1	-16.2	-24.8	-24.1	-18.8	-24.5	-12.7	11.8
電気機器	18.5	14.8	-11.6	-21.5	-7.1	3.5	14.8	14.2	-3.6	21.4	0.0	7.7	7.4	-0.3
輸送機器	-13.9	-6.8	4.6	-23.2	-2.2	2.4	-14.6	-11.3	-6.8	-2.3	-11.9	-25.7	0.0	25.7
その他の製造業	-24.5	-22.4	-28.5	-28.6	-25.0	-35.4	-18.8	-26.0	-28.0	-21.6	-36.0	-39.6	-24.0	15.6
非製造業	-4.6	-7.4	2.7	0.2	-3.2	-8.8	-5.3	-9.0	-10.1	-8.0	-8.5	-9.6	-7.3	2.3
卸売業	-10.9	-10.9	3.4	6.9	6.6	2.0	-1.5	-19.2	-12.9	-9.3	-8.4	-6.7	2.5	9.2
小売業	-12.4	-26.5	-0.9	-5.7	-5.7	-17.0	-16.8	-11.8	-24.3	-20.1	-12.6	-22.8	-17.6	5.2
商店街	-8.1	-7.7	-5.6	-3.7	-10.4	-24.0	-18.5	-15.3	-14.4	-12.9	-26.3	-17.2	-21.0	-3.8
サービス業	13.9	11.7	16.4	9.5	9.1	0.0	14.2	12.2	18.4	11.9	3.7	15.5	4.7	-10.8
建設業	-6.0	-12.0	-8.6	-13.6	-19.5	-12.0	-14.4	-14.6	-19.8	-13.3	-14.9	-20.0	-13.1	6.9
運輸業	-9.3	5.4	7.9	11.7	-2.4	-6.3	-0.8	-16.8	-17.3	-6.1	7.0	-13.2	0.8	14.0
その他の非製造業	0.0	19.4	19.4	12.9	12.5	19.4	32.2	6.4	19.4	6.7	0.0	16.6	6.9	-9.7

### Pick up!

「紙・紙加工品」：大手メーカーの段階的な値上げにより、業界全体的に価格は上昇しており、売上高DIは前月比46.4ポイント、収益状況DIは前月比6.9ポイント上昇。一方、一層の価格転嫁に対する不安感から景況DIは前月比10.5ポイント低下となった。

「サービス」：物価高騰による消費低迷が懸念されることにより、売上高DIは前月比10.8ポイント、収益状況DIは前月比3.6ポイントの低下となった。

### 3. 収益状況

	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 27.9	▲ 26.7	1.2	上昇	↗
製造業	▲ 33.0	▲ 31.7	1.3	上昇	↗
非製造業	▲ 24.0	▲ 22.9	1.1	上昇	↗
DIが大きく上昇した業種	10ポイント超	印刷			
	5～10ポイント	紙・紙加工品、化学・ゴム、運輸業			
DIが大きく悪化した業種	10ポイント超	電気機器			
	5～10ポイント	その他の非製造業			

表4. 業種別【収益状況】DIの推移（前年同月比）

業 種 名	6/9	6/10	6/11	6/12	7/1	7/2	7/3	7/4	7/5	7/6	7/7	7/8	7/9	前月比
全 体	-25.5	-25.3	-23.0	-23.6	-26.5	-28.7	-25.6	-25.5	-25.0	-26.1	-25.6	-27.9	-26.7	1.2
製 造 業	-32.1	-29.6	-28.5	-26.9	-29.8	-31.8	-31.1	-31.1	-29.9	-30.2	-31.0	-33.0	-31.7	1.3
食 料 品	-30.0	-29.1	-24.0	-20.7	-29.8	-38.7	-29.8	-31.5	-30.3	-32.3	-31.6	-29.4	-31.0	-1.6
織 維 工 業	-41.7	-37.2	-41.7	-35.1	-32.8	-37.2	-36.4	-35.1	-32.4	-33.7	-30.9	-36.0	-40.0	-4.0
木 材 ・ 木 製 品	-36.3	-36.7	-31.0	-32.2	-35.0	-40.0	-43.0	-25.9	-30.6	-31.3	-37.7	-43.1	-42.1	1.0
紙 ・ 紙 加 工 品	-29.1	-20.8	-20.0	-17.4	-20.0	-25.0	-18.2	-12.5	-17.4	0.0	-13.0	-41.7	-34.8	6.9
印 刷	-44.1	-41.0	-45.6	-37.3	-41.4	-33.9	-45.6	-46.6	-39.0	-45.7	-45.6	-48.3	-33.9	14.4
化 学 ・ ゴ ム	-35.7	-32.1	-14.3	-14.3	-11.1	-14.8	-22.2	-18.5	-25.9	-22.2	-17.8	-20.8	-14.3	6.5
窯 業 ・ 土 石 製 品	-31.4	-30.8	-26.4	-22.6	-26.9	-30.6	-36.9	-28.8	-25.2	-34.6	-28.9	-32.3	-31.4	0.9
鉄 鋼 ・ 金 属	-34.4	-26.3	-30.5	-27.3	-27.2	-28.6	-27.6	-38.9	-29.0	-27.1	-32.1	-35.4	-31.3	4.1
一 般 機 器	-24.5	-26.2	-27.2	-30.8	-33.3	-27.9	-23.2	-34.3	-34.2	-25.0	-26.5	-26.4	-25.2	1.2
電 気 機 器	11.1	3.7	-3.8	-28.6	-17.8	-10.7	7.4	-3.5	-17.8	-3.6	-22.2	7.7	-7.4	-15.1
輸 送 機 器	-23.3	-20.5	-14.0	-18.6	-20.5	-9.5	-17.1	-20.5	-20.5	-25.0	-23.9	-23.1	-20.5	2.6
そ の 他 の 製 造 業	-36.7	-26.6	-32.7	-28.6	-35.4	-33.3	-33.3	-32.0	-38.0	-37.3	-36.0	-37.7	-38.0	-0.3
非 製 造 業	-20.7	-22.2	-18.9	-21.0	-24.1	-26.5	-21.8	-21.4	-21.4	-22.9	-21.5	-24.0	-22.9	1.1
卸 売 業	-24.6	-23.3	-18.0	-14.3	-24.6	-23.3	-18.7	-25.1	-19.3	-25.2	-22.3	-20.0	-22.5	-2.5
小 売 業	-29.7	-35.8	-32.2	-33.8	-33.1	-36.4	-36.9	-25.2	-31.3	-33.6	-26.8	-33.1	-31.0	2.1
商 店 街	-29.6	-28.2	-25.9	-22.1	-28.2	-35.6	-26.8	-28.0	-31.2	-29.4	-34.0	-39.3	-34.4	4.9
サ ー ビ ス 業	-5.8	-8.1	-7.5	-11.0	-11.2	-16.7	-5.1	-7.8	-3.7	-11.8	-10.3	-9.4	-13.0	-3.6
建 設 業	-18.9	-23.1	-21.5	-24.7	-22.5	-24.2	-21.8	-23.3	-27.2	-22.4	-22.6	-22.9	-20.5	2.4
運 輸 業	-22.5	-16.4	-9.5	-18.0	-32.3	-28.4	-27.2	-27.2	-18.1	-13.8	-16.6	-27.1	-18.4	8.7
そ の 他 の 非 製 造 業	6.7	9.7	22.5	-3.2	0.0	3.2	6.5	-3.3	-12.9	-6.7	-10.0	0.0	-6.9	-6.9

#### Pick up!

「運 輸」：10月値上げ前の駆け込み需要に加え、ガソリン暫定税率の廃止によるコスト減少への期待感から、景況DIは前月比4.8ポイント、売上高DIは前月比14.0ポイント、収益DIは前月比8.7ポイント、主要3指標ともに改善となった。

「化学・ゴム」：価格転嫁による取引適正化の進展により、収益状況DIは前月比6.5ポイント改善となった。

#### 4. 資金繰り、販売価格、取引条件、設備操業度、雇用人員、在庫数量

(1) 資金繰り	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 15.8	▲ 14.7	1.1	上昇	↗
製造業	▲ 18.1	▲ 16.7	1.4	上昇	↗
非製造業	▲ 14.2	▲ 13.2	1.0	上昇	↗
(2) 販売価格	前月	当月	増減	傾向	
全体	26.0	26.3	0.3	上昇	↗
製造業	23.1	23.5	0.4	上昇	↗
非製造業	28.2	28.4	0.2	上昇	↗
(3) 取引条件	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 8.3	▲ 8.6	▲ 0.3	悪化	↘
製造業	▲ 5.6	▲ 7.0	▲ 1.4	悪化	↘
非製造業	▲ 10.4	▲ 9.9	0.5	上昇	↗
(4) 設備操業度	前月	当月	増減	傾向	
製造業	▲ 23.8	▲ 20.0	3.8	上昇	↗
(5) 雇用人員	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 11.6	▲ 11.8	▲ 0.2	悪化	↘
製造業	▲ 12.6	▲ 14.0	▲ 1.4	悪化	↘
非製造業	▲ 10.9	▲ 10.2	0.7	上昇	↗
(6) 在庫数量	前月	当月	増減	傾向	
全体	▲ 8.4	▲ 7.3	1.1	上昇	↗
製造業	▲ 7.0	▲ 8.1	▲ 1.1	悪化	↘
非製造業	▲ 10.5	▲ 6.2	4.3	上昇	↗

### Calendar 2025

#### ~~ 国内外の主なトピックス (令和7年10月) ~~

10月1日(水)	9月期の全国企業短期経済観測調査：日本銀行。大企業製造業の景況感を示す業況判断指数は、前回6月調査から改善しプラス14となり、2四半期連続で改善した。日米関税交渉の進展による不確実性の低下や、コスト高を販売価格に転嫁する動きの広がりが景況感の改善に寄与した。大企業非製造業については横ばいのプラス34となった。
10月8日(水)	8月の国際収支統計：財務省。経常収支は3兆7758億円の黒字となった。黒字は7カ月連続だが黒字幅は前年同月に比べて1903億円縮小した。民間企業で海外子会社からの配当金収入が減少したことなどが要因。経常収支のうち貿易収支は、2カ月振りに黒字を回復した。
10月8日(水)	9月の景気ウォッチャー調査：内閣府。現状判断指数は前月比0.4ポイント上昇の47.1と5カ月連続上昇となった。家計動向関連では飲食関連が低下したものの、住宅関連が上昇した。基調判断は、「景気は持ち直しの動きがみられる」と前月据え置きとされた。先行きについても「価格上昇や米国の通商政策の影響を懸念しつつも持ち直しの動きが続くとみられる」と前月据え置きとされた。
10月21日(火)	9月の工作機械受注額：日本工作機械工業会。前年同月比11%増の1391億円となり3カ月連続の増加となった。中国や米国を中心に外需が堅調に推移したほか、航空機や造船向けなどが好調だった内需も6カ月ぶりに増加した。

表5. 主要指標の業種別 D I(前年同月比)

(令和7年9月末現在)

	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
全 体	-28.4	-10.7	-26.7	26.3	-8.6	-14.7	-20.0	-11.8	-7.3
製 造 業	-34.5	-15.1	-31.7	23.5	-7.0	-16.7	-20.0	-14.0	-8.1
非 製 造 業	-23.7	-7.3	-22.9	28.4	-9.9	-13.2		-10.2	-6.2

( 製 造 業 )

業 種 名	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
食 料 品	-26.4	-9.2	-31.0	35.6	-9.1	-15.3	-12.2	-12.2	-12.7
織 維 工 業	-46.4	-22.7	-40.0	20.0	-11.8	-19.1	-24.6	-14.6	-17.3
木 材・木 製 品	-46.4	-30.7	-42.1	4.4	-12.3	-22.8	-23.6	-7.9	-10.5
紙・紙加工品	-52.2	13.0	-34.8	39.1	0.0	-8.7	-39.2	-17.4	-26.1
印 刷	-37.3	-20.3	-33.9	16.9	-1.7	-22.0	-28.8	-30.5	-8.5
化 学・ゴ ム	-14.3	17.8	-14.3	35.7	0.0	0.0	-3.6	-7.2	-7.2
窯業・土石製品	-35.0	-20.4	-31.4	48.9	0.0	-20.4	-25.5	-14.6	2.9
鉄 鋼・金 属	-35.1	-21.3	-31.3	11.4	-9.9	-16.1	-18.4	-19.1	-5.3
一 般 機 器	-31.0	-12.7	-25.2	12.6	0.0	-7.7	-17.4	-11.7	1.0
電 気 機 器	-18.5	7.4	-7.4	3.7	-11.1	-22.2	-22.2	-14.8	-11.1
輸 送 機 器	-18.2	0.0	-20.5	15.9	-6.9	-4.6	-18.1	-2.2	-9.1
その他の製造業	-40.0	-24.0	-38.0	22.0	-12.0	-28.0	-18.0	-16.0	-10.0

( 非 製 造 業 )

業 種 名	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
卸 売 業	-26.0	2.5	-22.5	33.0	-7.0	-11.0		-3.5	-2.5
小 売 業	-34.8	-17.6	-31.0	33.9	-20.4	-18.5		-13.8	-11.5
商 店 街	-36.9	-21.0	-34.4	43.3	-18.5	-23.6		-7.0	0.0
サ ー ビ ス 業	-9.4	4.7	-13.0	24.9	-3.6	-6.1		-5.1	
建 設 業	-18.3	-13.1	-20.5	18.3	-9.6	-10.0		-17.5	
運 輸 業	-20.0	0.8	-18.4	17.7	0.8	-12.3		-16.2	
その他の非製造業	-10.4	6.9	-6.9	20.7	-6.9	-6.9		0.0	

表6. 主要指標の業種別景況調査総括表(前年同月比)

(令和7年 9月 末現在)

(単位:%)

項目	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
全体	4.5	62.6	32.9	21.2	46.9	31.9	7.7	57.8	34.4	31.4	63.5	5.1	2.9	85.6	11.5	2.3	80.7	17.0	6.1	67.8	26.1	3.6	81.0	15.4	8.8	75.1	16.1
製造業	3.5	58.5	38.0	19.8	45.3	34.9	6.3	55.7	38.0	28.1	67.4	4.6	2.3	88.4	9.3	2.1	79.2	18.8	6.1	67.8	26.1	3.4	79.2	17.4	7.9	76.1	16.0
非製造業	5.2	65.8	28.9	22.3	48.1	29.6	8.8	59.5	31.7	33.9	60.6	5.5	3.3	83.5	13.2	2.5	81.8	15.7	0.0	0.0	0.0	3.7	82.5	13.9	10.1	73.6	16.3

(製造業)

項目	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
食料品	4.1	65.5	30.5	21.8	47.2	31.0	6.1	56.9	37.1	37.1	61.4	1.5	0.5	89.8	9.6	2.5	79.7	17.8	6.1	75.6	18.3	1.5	84.8	13.7	5.6	76.1	18.3
繊維工業	2.7	48.2	49.1	10.9	55.5	33.6	3.6	52.7	43.6	24.5	70.9	4.5	0.9	86.4	12.7	0.9	79.1	20.0	4.5	66.4	29.1	3.6	78.2	18.2	3.6	75.5	20.9
木材・木製品	1.8	50.0	48.2	13.2	43.0	43.9	3.5	50.9	45.6	14.0	76.3	9.6	0.9	86.0	13.2	0.0	77.2	22.8	1.8	72.8	25.4	2.6	86.8	10.5	11.4	66.7	21.9
紙・紙加工品	4.3	39.1	56.5	39.1	34.8	26.1	13.0	39.1	47.8	39.1	60.9	0.0	4.3	91.3	4.3	0.0	91.3	8.7	4.3	52.2	43.5	4.3	73.9	21.7	4.3	65.2	30.4
印刷	3.4	55.9	40.7	13.6	52.5	33.9	8.5	49.2	42.4	20.3	76.3	3.4	6.8	84.7	8.5	1.7	74.6	23.7	6.8	57.6	35.6	1.7	66.1	32.2	3.4	84.7	11.9
化学・ゴム	3.6	78.6	17.9	32.1	53.6	14.3	7.1	71.4	21.4	35.7	64.3	0.0	0.0	100.0	0.0	3.6	92.9	3.6	14.3	67.9	17.9	7.1	78.6	14.3	7.1	78.6	14.3
窯業・土石製品	4.4	56.2	39.4	24.1	31.4	44.5	10.2	48.2	41.6	50.4	48.2	1.5	6.6	86.9	6.6	1.5	76.6	21.9	6.6	61.3	32.1	2.2	81.0	16.8	13.1	76.6	10.2
鉄鋼・金属	2.3	60.3	37.4	17.6	43.5	38.9	1.5	65.6	32.8	18.3	74.8	6.9	0.8	88.5	10.7	1.5	80.9	17.6	5.3	71.0	23.7	2.3	76.3	21.4	6.9	80.9	12.2
一般機器	1.0	67.0	32.0	18.4	50.5	31.1	7.8	59.2	33.0	19.4	73.8	6.8	2.9	94.2	2.9	4.9	82.5	12.6	7.8	67.0	25.2	2.9	82.5	14.6	9.7	81.6	8.7
電気機器	11.1	59.3	29.6	33.3	40.7	25.9	22.2	48.1	29.6	14.8	74.1	11.1	0.0	88.9	11.1	3.7	70.4	25.9	11.1	55.6	33.3	3.7	77.8	18.5	11.1	66.7	22.2
輸送機器	9.1	63.6	27.3	29.5	40.9	29.5	6.8	65.9	27.3	22.7	70.5	6.8	4.5	84.1	11.4	6.8	81.8	11.4	11.4	59.1	29.5	20.5	56.8	22.7	6.8	77.3	15.9
その他の製造業	4.0	52.0	44.0	10.0	56.0	34.0	2.0	58.0	40.0	26.0	70.0	4.0	2.0	84.0	14.0	0.0	72.0	28.0	4.0	74.0	22.0	4.0	76.0	20.0	10.0	70.0	20.0

(非製造業)

項目	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
	好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
卸売業	3.5	67.0	29.5	29.5	43.5	27.0	8.0	61.5	30.5	41.0	51.0	8.0	5.0	83.0	12.0	4.0	81.0	15.0				5.5	85.5	9.0	13.5	70.5	16.0
小売業	3.5	58.1	38.3	18.8	44.7	36.4	7.3	54.3	38.3	41.9	50.2	8.0	1.3	77.0	21.7	1.6	78.3	20.1				2.2	81.8	16.0	6.7	75.1	18.2
商店街	4.5	54.1	41.4	15.3	48.4	36.3	6.4	52.9	40.8	47.1	49.0	3.8	0.6	80.3	19.1	0.6	75.2	24.2				1.3	90.4	8.3	12.7	74.5	12.7
サービス業	8.7	73.3	18.1	27.8	49.1	23.1	12.6	61.7	25.6	28.9	67.1	4.0	4.7	87.0	8.3	2.9	88.1	9.0				7.9	79.1	13.0			
建設業	5.7	70.3	24.0	16.2	54.6	29.3	6.6	66.4	27.1	22.7	72.9	4.4		86.9	9.6	3.1	83.8	13.1				1.7	79.0	19.2			
運輸業	3.8	72.3	23.8	26.2	48.5	25.4	10.8	60.0	29.2	20.0	77.7	2.3	4.6	91.5	3.8	2.3	83.1	14.6				2.3	79.2	18.5			
その他の非製造業	10.3	69.0	20.7	27.6	51.7	20.7	17.2	58.6	24.1	27.6	12.0	6.9	6.9	79.3	13.8	6.9	79.3	13.8				0.0	100.0	0.0			

表7. 全国及び各地域別の【業界の景況・売上高・収益状況】(前年同月比)

(令和 7年 9月 末現在)

〔全国〕

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	4.5	62.6	32.9	-28.4	21.2	46.9	31.9	-10.7	7.7	57.8	34.4	-26.7
製造業	3.5	58.5	38.0	-34.5	19.8	45.3	34.9	-15.1	6.3	55.7	38.0	-31.7
非製造業	5.2	65.8	28.9	-23.7	22.3	48.1	29.6	-7.3	8.8	59.5	31.7	-22.9

〔近畿地方〕

滋賀県, 京都府, 奈良県, 大阪府, 兵庫県,  
和歌山県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	4.0	56.9	39.1	-35.1	18.5	48.8	32.7	-14.2	6.0	54.0	39.9	-33.9
製造業	0.9	58.1	41.0	-40.1	17.9	41.9	40.2	-22.3	4.3	53.0	42.7	-38.4
非製造業	6.9	55.7	37.4	-30.5	19.1	55.0	26.0	-6.9	7.6	55.0	37.4	-29.8

〔北海道・東北地方〕

北海道, 青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県,  
山形県, 福島県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	5.2	62.4	32.4	-27.2	24.8	43.1	32.0	-7.2	7.5	56.9	35.6	-28.1
製造業	4.6	57.4	38.0	-33.4	20.4	38.9	40.7	-20.3	4.6	52.8	42.6	-38.0
非製造業	5.6	65.2	29.3	-23.7	27.3	45.5	27.3	0.0	9.1	59.1	31.8	-22.7

〔中国地方〕

鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	5.5	64.7	29.8	-24.3	25.5	43.4	31.1	-5.6	8.9	58.3	32.8	-23.9
製造業	7.2	56.8	36.0	-28.8	26.1	40.5	33.3	-7.2	7.2	54.1	38.7	-31.5
非製造業	4.0	71.8	24.2	-20.2	25.0	46.0	29.0	-4.0	10.5	62.1	27.4	-16.9

〔関東・甲信越地方〕

茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県,  
東京都, 神奈川県, 新潟県, 長野県, 山梨県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	4.7	65.8	29.4	-24.7	21.1	49.4	29.4	-8.3	9.1	60.9	29.9	-20.8
製造業	3.8	63.8	32.5	-28.7	18.9	52.5	28.7	-9.8	7.5	60.8	31.7	-24.2
非製造業	5.4	67.3	27.3	-21.9	22.7	47.3	30.0	-7.3	10.3	61.1	28.6	-18.3

〔四国地方〕

徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	1.7	66.3	32.0	-30.3	16.3	49.4	34.3	-18.0	6.4	61.0	32.6	-26.2
製造業	1.3	61.5	37.2	-35.9	12.8	50.0	37.2	-24.4	6.4	60.3	33.3	-26.9
非製造業	2.1	70.2	27.7	-25.6	19.1	48.9	31.9	-12.8	6.4	61.7	31.9	-25.5

〔東海・北陸地方〕

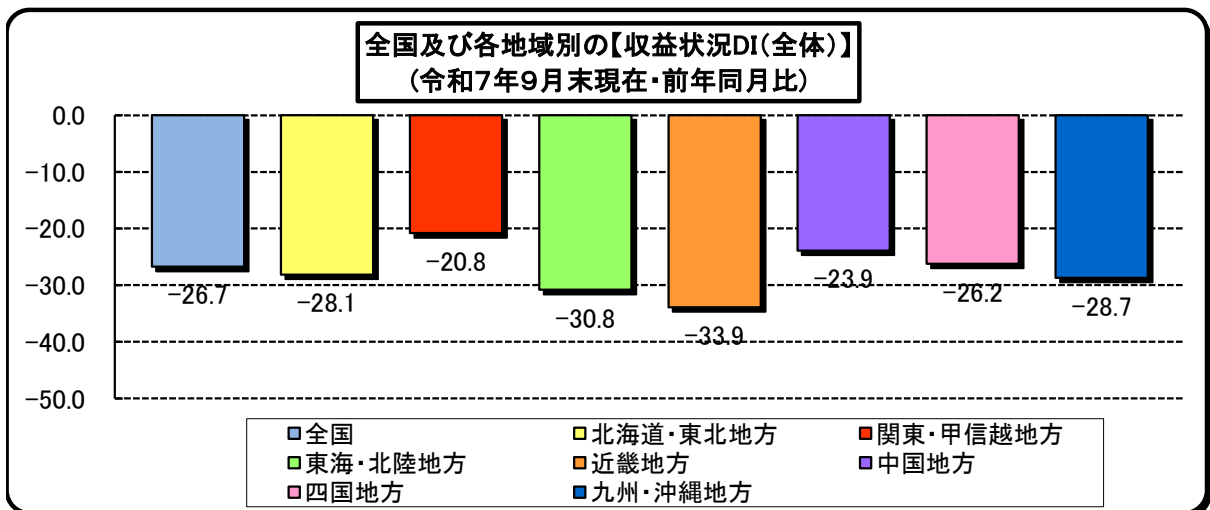
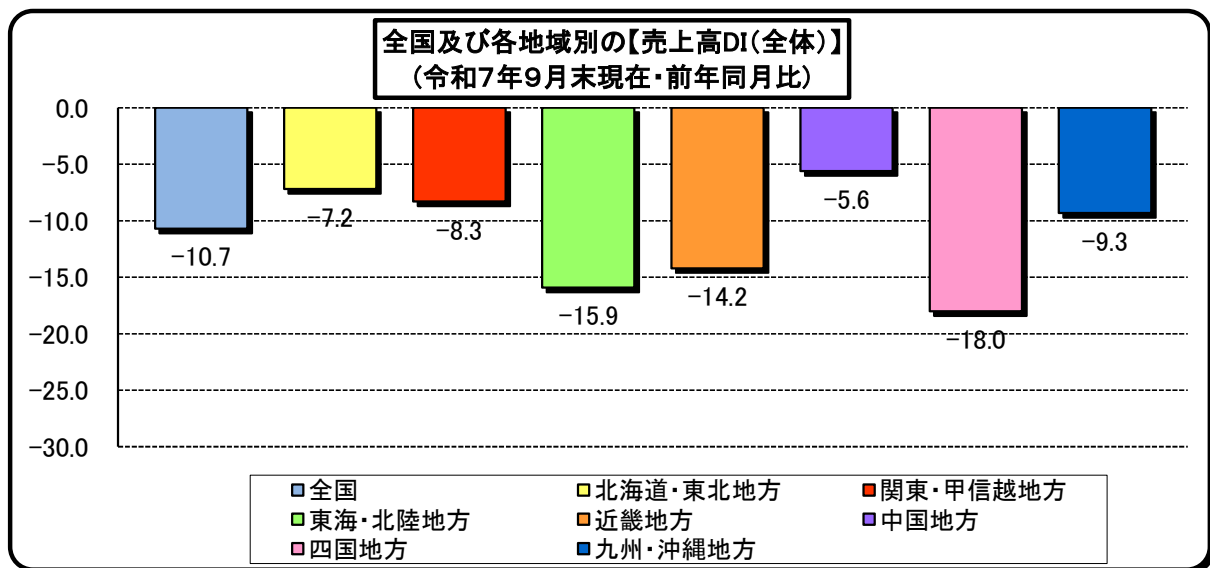
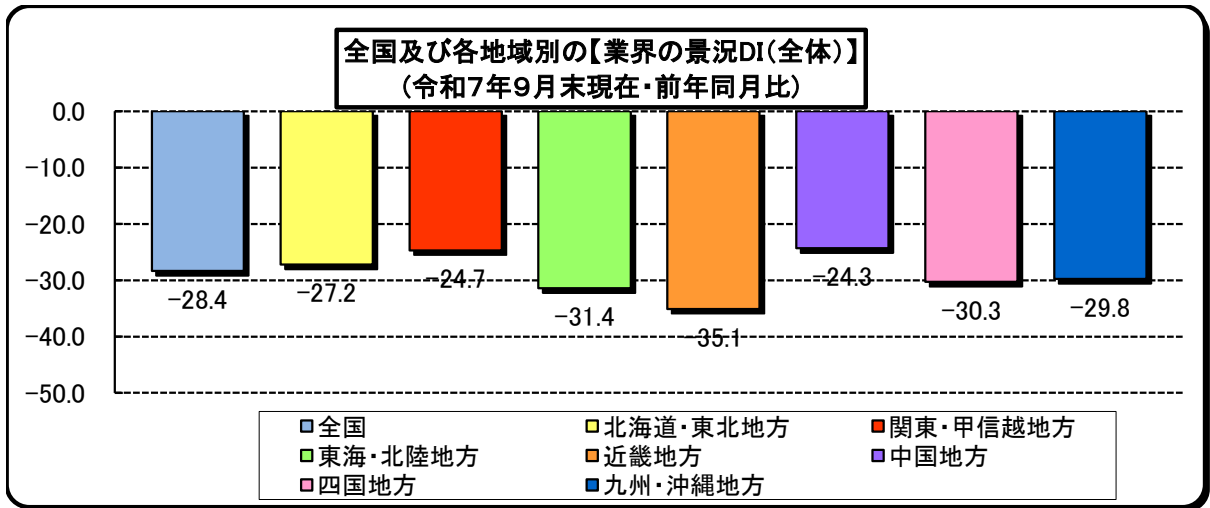
静岡県, 愛知県, 岐阜県, 三重県, 富山県,  
石川県, 福井県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	4.5	59.6	35.9	-31.4	18.7	46.7	34.6	-15.9	7.3	54.5	38.1	-30.8
製造業	4.1	51.8	44.2	-40.1	17.8	44.7	37.6	-19.8	6.1	48.7	45.2	-39.1
非製造業	5.0	67.3	27.6	-22.6	19.6	48.7	31.7	-12.1	8.5	60.3	31.2	-22.7

〔九州・沖縄地方〕

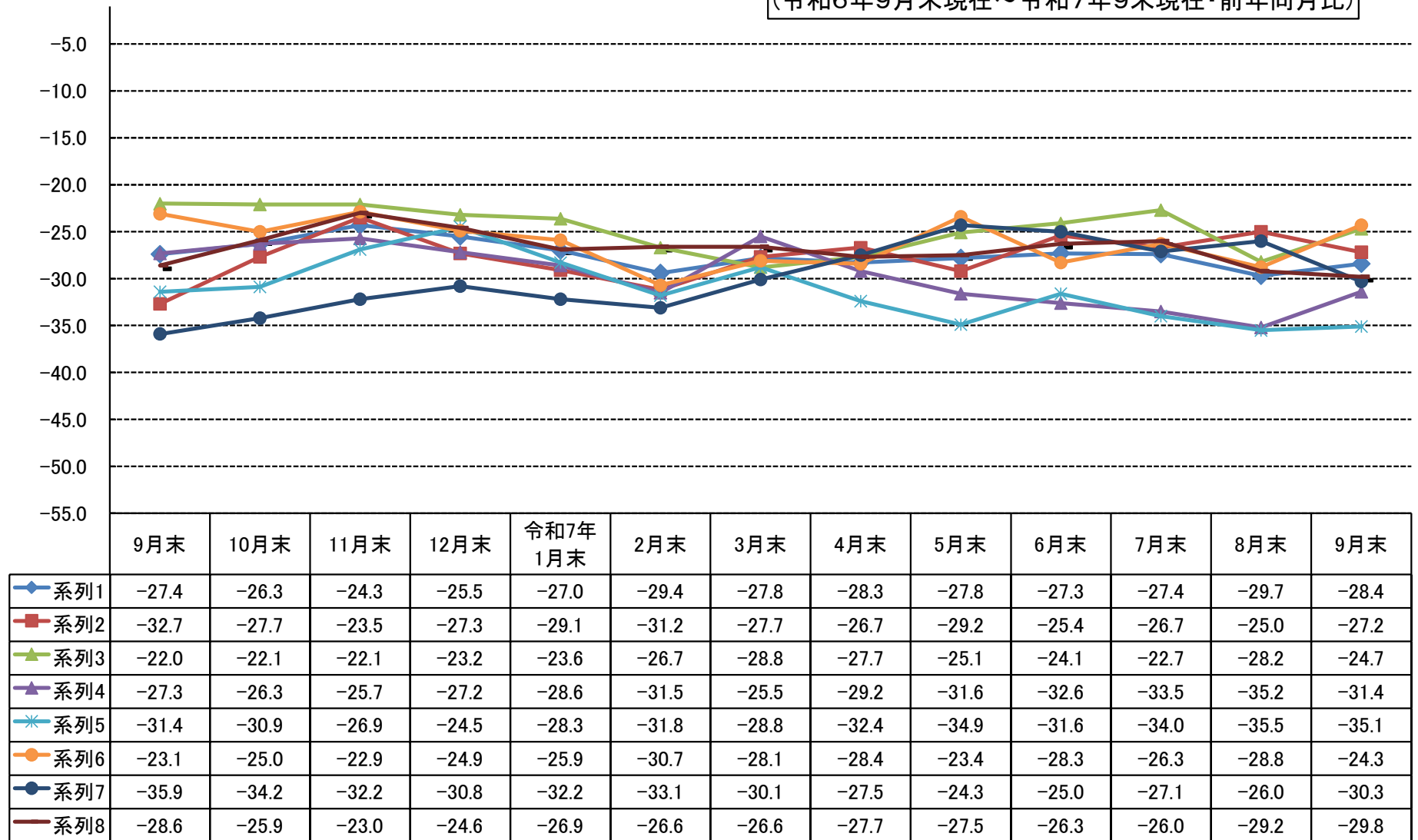
福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県,  
宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

項目	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	4.4	61.5	34.2	-29.8	22.7	45.4	32.0	-9.3	6.8	57.7	35.5	-28.7
製造業	2.0	58.5	39.5	-37.5	24.5	41.5	34.0	-9.5	6.1	59.2	34.7	-28.6
非製造業	5.9	63.5	30.6	-24.7	21.5	47.9	30.6	-9.1	7.3	56.6	36.1	-28.8



[北海道・東北地方]	北海道, 青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県, 山形県, 福島県
[関東・甲信越地方]	茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県, 東京都, 神奈川県, 新潟県, 長野県, 山梨県
[東海・北陸地方]	静岡県, 愛知県, 岐阜県, 三重県, 富山県, 石川県, 福井県
[近畿地方]	滋賀県, 京都府, 奈良県, 大阪府, 兵庫県, 和歌山県
[中国地方]	鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県
[四国地方]	徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県
[九州・沖縄地方]	福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

全国及び各地域別の【業界の景況DI(全体)の推移】  
(令和6年9月末現在～令和7年9月末現在・前年同月比)



〔北海道・東北地方(系列2)〕 北海道, 青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県, 山形県, 福島県  
 〔関東・甲信越地方(系列3)〕 茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県, 東京都, 神奈川県, 新潟県, 長野県, 山梨県  
 〔東海・北陸地方(系列4)〕 静岡県, 愛知県, 岐阜県, 三重県, 富山県, 石川県, 福井県  
 〔近畿地方(系列5)〕 滋賀県, 京都府, 奈良県, 大阪府, 兵庫県, 和歌山県  
 〔中国地方(系列6)〕 鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県  
 〔四国地方(系列7)〕 徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県  
 〔九州・沖縄地方(系列8)〕 福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

※系列1は全国の数値です。